

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい日常と誇りに生きましょう。

奈良市民だより

No. 384

市民のうごき
1月1日現在(前月比増)
人口 274,477人 (548)
男 133,157 (259)
女 141,320 (289)
世帯数 86,243 (16)

五色の放水で五重塔もかすむ

(市連合出初め式の放水演習=猿沢池畔で)



池畔を第二会場にして盛大に行なわれました。式場横の道路には赤バイナール車、救助工作車など各種

日本一消防の威容
堂々の出初め式
今年の抑止目標は20件まで

消防人の精神的伝統をまもり、あわせてその意気の高揚をはかる新春恒例の昭和五十二年奈良市消防連合出初め式が、一月八日午前九時から県庁前広場を第一会場に、猿沢

池畔を第二会場にして盛大に行なわれました。式場横の道路には赤バイナール車、救助工作車など各種

消防人の精神的伝統をまもり、あわせてその意気の高揚をはかる新春恒例の昭和五十二年奈良市消防連合出初め式が、一月八日午前九時から県庁前広場を第一会場に、猿沢

池畔を第二会場にして盛大に行なわれました。式場横の道路には赤バイナール車、救助工作車など各種

類似都市(人口22万~29万)の
建物火災発生件数(52年中)

Table with 3 columns: City Name, Number of Incidents, and Population. Lists cities like Nara, Sakurai, and others with their respective fire statistics.

「昨年は建物火災二十三件で、抑止目標二十件を超えはしたが、九年連続日本一火災の少ないまちを達成することができた。また全市十五世帯に一本の割で消火器を配備し、今まで火事の傍観者であった市民が消火者となる体制づくりをすすめた結果、昨年二十三件の火災を未然に防ぐことができた。ことしはこれを十世帯に一本と増やし、そして予防消防をさらに推進し、奈良市の守りを固くし

「昨年対し高橋一郎市消防団長の謝辞、被表彰者を代表して亀田信男消防本部司令補が答辞を述べました。

「お知らせ 昨年末委嘱された奈良市の民生・児童委員名簿を別刷り付録として添付しました。

正しい人の道に感へん
真の身をせざる文化の
奈良を建設せん
不七年五月
奈良市長 熊谷 孝

'78年
施政の基本姿勢

一九七八年は、奈良市にとって新しい時代を迎えた年といえます。それは、昨年完成した新市庁舎を拠点として奈良市が来る百年の計に向かっての新年のまちづくりをスタートさせ、新天平文化の花を咲かせる。元年、を迎えたからであります。

この意義深い年の市政目標を「正しい人の道を盛んにし、真に幸せなるまちづくりの行政」と定め、人の道を盛んにして、真に幸せなる文化のまち奈良の建設を開拓精神をもって推進しようとしてい

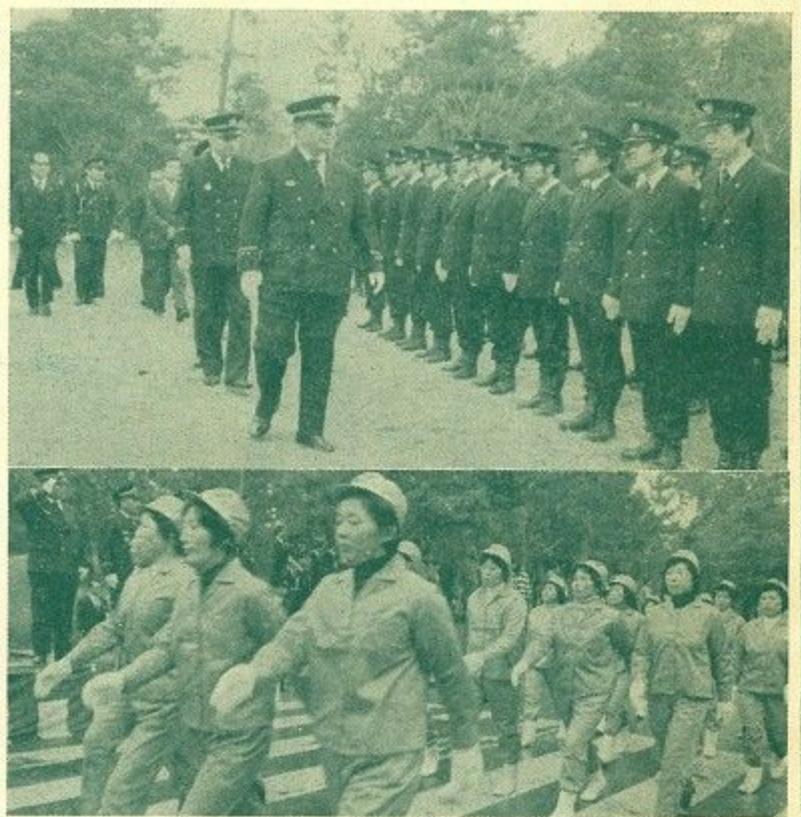
「正しい人の道を盛んにし、真に幸せなるまちづくりの行政」と定め、人の道を盛んにして、真に幸せなる文化のまち奈良の建設を開拓精神をもって推進しようとしてい

「正しい人の道を盛んにし、真に幸せなるまちづくりの行政」と定め、人の道を盛んにして、真に幸せなる文化のまち奈良の建設を開拓精神をもって推進しようとしてい

「正しい人の道を盛んにし、真に幸せなるまちづくりの行政」と定め、人の道を盛んにして、真に幸せなる文化のまち奈良の建設を開拓精神をもって推進しようとしてい

消防出初め式

(上) 鎌田市長の服装点検を受ける消防団員 (下) 胸を張って堂々と分列行進する婦人消防クラブ員



大震災に備える 防火水槽が完成

第一号が済美小校庭に

地震時に発生する二次災害(火災)への対策として、市が市立済美小学校校庭(西木辻瓦町)に設置工事していた耐震防火水槽が完成し、昨年十二月二十三日午前九時から清敷式が現地で行なわれ鎌田市長、加藤市議会議長、消防関係者ら五十人が列席、鎌田市長は「万一有事の際に活用するため県下では初めての防火水槽をつくりました。しかし、これは使用する必要がないのが一番よい。これを百基つくるよりも指揮者の決心次第である。指揮者が普段から精進し、精神的にきたえ的確に指揮できればよい。お互い精進してまいりたい」とあいさつ。このあとさっそく小型動力ポンプを使って放水訓練

し威力を発揮しました。この防火水槽は地下埋め込みの耐震性円柱形(百ノ級)で直径六・四〇尺、高さ五・八五尺、厚さ二〇センチの鉄筋コンクリート製、内壁は三・二二の鋼板張りで強度は関東大震災級でも耐えられます。併設の小型動力ポンプ一台(三十馬力)で約二時間半放水で

新設の防火水槽を使って初の放水訓練



き、半径三百尺の区域内にホースが伸ばせるようになっていきます。疾病内容はかぜなど

療急診応

年末年始に どっと利用者

休日や夜間で一般医療機関が休んでいる時に急病と休夜 なたた人を緊急診療するために、昨年五月市役所西隣に開所した市立休日・夜間応急診療所(北新町、電話〇一三二八番)は平素でも利用率が高いが、長期休日の年末年始(十二月二十九日と一月三日)はとくに利用者が多く、この六日間の利用者は八百二十八人にものぼりました。

これらの利用率は、いつもの休日や夜間の二、四倍にものぼり、一般医療機関の長期休診に備える応急診療所の目的を十分に果たしたものといます。

新自治会長

同略 順敬

【町内自治会長】柳生町 瀧口武男 柳生下町 大東植雄 興ヶ原町 井久保文雄 邑地町 向川慎保 大保町 屋敷林平 丹生町 尾崎昭男 北野山町 森田学

火の用心

拍子木たたいて “よい子”の夜回り



「火の用心 マッチ一本火事のもと」「平和な家庭に火事はなし」……。寒さ厳しい冬の夜、三条宮前町第一自治会(辰巳喜代文会長)では子ども会(会長・谷中けい子さん)三笠中三年(五十七人)が中心になり、昨年十月から毎週土曜日午後八時から「火災予防」「盗難

防止」「非行防止」を重点目標に子どもたちから募集した標語を元氣いっぱい叫びながら、拍子木をたたいて町内を回っています。子どもたちの中には父兄に付き添われた園児の姿もみられ、町内の人々も「こころうさん」と声をかけるなど町全体が協力して住みよいまちづくりに努めています。

善意銀行

【昨年の分】

- 九月二十二日 右京二丁目新見和美さんから衣類一包
- ▽学園朝日町青野繁さんから三万円
- ▽学園朝日町青野繁さんから三万円
- ▽学園朝日町青野繁さんから三万円
- ▽学園朝日町青野繁さんから三万円
- 九月二十六日 ダイエー奈良店とショップズプラザからチャリティー売り上げ金十万円
- ▽椿井地区民生委員協議会から善意の小箱義金九千八百二十円
- 同二十七日 詩吟同好会哲哲會から五万六千四百二十二円
- ▽西大寺町井村幸太郎さんから「みどりの家」へあらたに二十袋
- ▽中登美ヶ丘二丁目北川清繁さんから東大寺整肢園へ電動オルガン一台
- ▽尼辻町吉田由博さんから東大寺整肢園へ電動オルガン一台
- ▽花芝町三石義雄さんから長曾根寮へふとん十三組
- 同三十日 近鉄奈良駅前前行基噴水喜捨分八千九百八十九円
- 同五日 西登美ヶ丘二丁目北村操さんから愛の定期便三万円
- 同八日 射塚町西留吉さんから中古衣類一箱
- 同十二日 鶴舞東町鶴舞美容室から中古衣類二箱
- ▽井町村上一夫さんから愛の定期便三万円
- ▽匿名氏から京都府相楽郡木津町高谷明男さんから成美学寮へ二万円
- 同十四日 尼辻町杉田昌弘さんから二万円
- ▽南宮終町細路千代子さんから電話シリーズ二十冊
- 同十五日 法蓮仲町富岡和代

弄琴

再受講者は 受付けます

市民参加によるまちづくりの一環として行なわれている市の五徳みそづくり講習会は、今年度は三万五千世帯を目標に行なわれています。この講習は市民の生活安定と正しい食生活の一助となる

ことを願い、グループでも一人で受講できます。受講希望者は生活安定課、東部・西部・北部各出張所、連絡所、公民館にある申し込み用紙が官製はがきに住所、氏名、電話番号、グループの場合人数を書いて申し込んでください。なお新規受講は締め切りですが、再受講はまだ余裕があります。受講料は材料費(みそ十斤)千五百円です。くわしいことは生活安定課(電話〇一一一)へ。

火災共済制度

火災共済見舞金 建物 家財

- 全焼 五〇三〇〇円
- 半焼 二五一一五円
- 一部焼失 一〇六〇〇円

被災者見舞金 死亡 五〇〇〇円

ケガ 二万円～三〇万円

問合せと申し込みは 市福祉事務所か 出張所・連絡所

市民相談

市政相談

本庁相談室—平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。
西部公民館—毎週火曜日午後1時～4時。(電話〇3978番)

法律相談

本庁相談室—毎週月曜日午後1時～3時半は弁護士の直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。
2月中の担当弁護士(敬称略)
6日 木本 繁 13日 辻中栄太郎
20日 本家重忠 27日 武田清好

行政相談

本庁相談室—毎週水曜日午前9時～午後4時。
2月中の担当相談員(敬称略)
1日 岩野 政一 8日 近東 弘七
15日 羽羽 幹夫 22日 竹 博美

人権相談

本庁相談室—毎週金曜日午前9時～午後4時。
2月中の担当相談員(敬称略)
3日 東雲 茂男 植松 宗平
荒木 武男 五嶋 光
松田 一雄 細川 俊
17日 米浪 勝之助 狭川 明俊
赤柳 綾子 石原 俊
高石 武一郎

年金相談

年金課—毎月第1月曜日午前10時～午後3時。厚生・国民各年金の相談。

心配ごと相談

本庁相談室—毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

消費生活相談

本庁相談室・西部公民館—毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭児童・母子相談

本庁相談室—毎週金曜日午前9時～午後4時。
福祉第二課—平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

福祉第一課—毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。

電話サービスセンター

電話 〇1211 内
・問い合わせ・相談・要望・苦情
・戸籍謄抄本・付票の写し、住民票の写しの交付予約など。
電話でどうぞ。



犬はかならずつないで飼いましょう

市民マラソン

2月11日 外環状線コースで

新春恒例の市民マラソン大会を二月十一日(建国記念の日)に開きます。今年で十二回目を迎えます。コースは昨年と同じく中央武道場前で開会式の後午前十時三十分同所をスタート、第一・二・三、中学男・女の各部に分かれ、奈良市外環状線折返しコースで健脚を競います。

【コース】第一部13時、第二部6時、第三部3時、中学男子の部は駅伝形式で13時、同女子の部は2時。

【参加資格】第一部陸上競技協会登録者(市外在住者も可)▽第二部第一部を除く市内在住・在勤・在学者(年次別)▽第三部第二部該当者のうち十六歳以上の女子▽中学生男・女の部▽市内の中学生。

市スポーツ開放日

【申し込み】一月三十一日(火)までに参加種別・氏名・年齢・住所・職業・電話番号を書いて市教育委員会保健体育課(北新町六一一)へ、電

【提出書類】①物件供給競争入札(見積り)参加申請書②営業実績報告書③使用印鑑届(見積書・入札書の提出、契

【提出書類】①物件供給競争入札(見積り)参加申請書②営業実績報告書③使用印鑑届(見積書・入札書の提出、契

【老春の家】恒例の新春囲碁・将棋大会が一月二十八日(土)午前十時半から開かれます。市内在住の六十歳以上の方ならだれでも参加できます。参加希望者は一月二十二日までに「老春の家」(法蓮町鴻の池、電話三二五五番)へ申し込みください。参加料はいりません。

児童・生徒の作品展

28日から県文化会館で
市教育委員会と市美術振興会では、市立小・中・高校の児童・生徒の作品展をつぎのように開きます。入場は無料。
とき一月二十八日(土)午後一時～四時、二十九日(日)午前九時～午後四時、三十一日(火)午前九時～午後二時半。▽ところ県文化会館(登大路町)B展示室。
▽内容：絵画、版画、デザイン、彫塑、ねん土細工、工芸など。

競争入札指名願

来月中旬に受けつけ
昭和五十三年度に奈良市が発注する物件の供給をはじめ建設・水道両局関係の建設工事・委託業務について競争入札に参加するための指名願は、つぎの要領でそれぞれ受け付けることになりました。
申請は二月一日～二十八日に、物件供給関係は市総務部管財課、建設局関係は同局建設部庶務課、水道局関係は同局総務課でそれぞれ受け付けますので必要書類を整えて持参してください。
なお、それぞれの申請書類は、提出後の修正は認めませんので、提出時に十分審査のうえ番号順に整理してください。

胃の検診

31日までに申込みを
胃がんは早期発見、早期治療が第一です。市では胃がんの早期発見を旨として胃の集団検診を二月中旬から三月下旬にかけて行ないます。
胃の調子の悪い人、食欲のない人、食べものの好みが変わった人などはぜひこの機会に受診してください。市内在住の三十五歳以上(昭和十八年一月三十一日以前の生まれ)の方ならだれでも受けられます。
受診希望者は一月三十一日までに市衛生課(北新町、電話三二五五番)か各出張所・連絡所、古市・東之阪・横井各保健館へ電話か直接に申し込みください。検診場所

新年子ども大会

22日、佐保小講堂で
子ども会活動に参加する仲間が、新しい年をお祝いし、今年をより元気で明朗に暮らすようと「新年子ども大会」をつぎのように催します。くわしくは市教委社会教育課(電話三二五五番)へ。
とき一月二十二日(日)午後零時十分～四時。▽ところ市立佐保小学校講堂

中央公民館

中国料理教室 一月三十一日(火)から毎火曜日、十日で終了。
西洋料理教室 二月二日(木)から毎週木曜日、十日で終了。
奈良市民合唱団員募集 入団希望者は住所・氏名・年齢・性別・電話番号・合唱経験の有無をハガキに書いて、西部公民館内市民合唱団事務局へ一月三十一日までに。
募集人員：十六歳以上の男女若十名▽練習：毎週土曜日午後六時半～八時半▽会費：七百円程度

建設局関係

建設工事(一般土木・建築・舗装・その他工事)と測量および建設コンサルタントの委託業務について競争入札に参加しようとする人。
【資格】①建設業法による許可業者②測量法による登録業者③建設コンサルタント登録業者
【提出書類】▽県内建設業者①指名願②奈良県に提出の書類のほかに建設業法第三条の許可証明書(写し)③使用印鑑届④法人の場合は印鑑証明書⑤納税証明書(市内業者は市税)
▽県外建設業者①指名願②建設業法第三条の規定により許

水道局関係

水道局建設工事(一般土木・建築・上水道・舗装・その他工事)と測量および建設コンサルタント業者①測量および建設業法による許可業者②測量法による登録業者③建設コンサルタント登録業者
【提出書類】▽県内建設業者①指名願②奈良県に提出の書類のほかに建設業法第三条の許可証明書(写し)③使用印鑑届④法人の場合は印鑑証明書⑤納税証明書(市内業者は市税)
▽県外建設業者①指名願②建設業法第三条の規定により許

固定資産についての申告

昭和五十三年一月一日現在
市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。
①併用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
②専用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
③専用住宅から併用住宅またはそれ以外に変更したものの。
申告用紙や詳細については市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。

みどりの家

「フランスししゅう講習会」をつぎのように開きます。
市内在住の障害者で希望の方は電話かハガキ(住所・氏名・年齢・電話番号を明記)で「みどりの家」(法蓮町鴻の池、電話五五七五番)へ。
とき二月十一日(土)から毎月第二・第四土曜日午後一時～四時▽ところ「みどりの家」和室▽定員七人。

歯

市歯科医師会の協力で、むし歯予防のフッ素塗布を行います。
場所は泉歯科医師会館内口腔センター(二条町)。対象は昭和四十九年十月一日～同五十年四月一日生まれの子。実施時期は二月下旬の子。申し込みは二月十日まで。
申し込みは二月十日まで。申し込み者あてに通知します。
申し込みは二月十日まで。申し込み者あてに通知します。

水道給水工事業者公認申請

水道給水工事公認業者の昭和五十三年度公認申請を二月一日から二十八日まで受け付けます。公認を受けようとする人は、つぎの書類を水道局庶務課(東寺町三八、電話三二五五番)へ提出してください。
【提出書類】申請書▽事業経歴書▽前年度納税証明書▽身元保証書▽印鑑証明書▽所有機械器具調査書▽常備従業員名簿▽支店および出張所については本店からの委任状▽法人は本店からの委任状▽法人は本店からの委任状▽法人は本店からの委任状

固定資産についての申告

昭和五十三年一月一日現在
市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。
①併用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
②専用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
③専用住宅から併用住宅またはそれ以外に変更したものの。
申告用紙や詳細については市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。

固定資産についての申告

昭和五十三年一月一日現在
市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。
①併用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
②専用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
③専用住宅から併用住宅またはそれ以外に変更したものの。
申告用紙や詳細については市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。

固定資産についての申告

昭和五十三年一月一日現在
市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。
①併用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
②専用住宅またはそれ以外から併用住宅に変更したものの。
③専用住宅から併用住宅またはそれ以外に変更したものの。
申告用紙や詳細については市税務部資産課(北新町、電話三二五五番)へ。

困ったときの よき相談相手

奈良市民生・児童委員396人

梅井地区

- 田中亀吉 東向中町 橋村
- 嘉郎 今御門町 安藤キク
- 西御門町 高橋富子 下御門
- 町 佐藤和代 北向町 石田
- 直一 上三桑町 餅飯殿町
- 椿井町 増田義一 餅飯殿町
- 中谷保治 東寺林町 上川

飛鳥地区

- 中尾政雄 川之上 上突抜南方
- 町 本庄 太郎 毘沙門町
- 玉木かな枝 本薬師町 吉田
- 園子 幸町 今西正一 西紀
- 寺町 長池姫子 中天満町

- 雅庸 東城戸町 巖光雄 南
- 市町 刀福比呂子 小西町

- 岡崎政市 笠屋町 大民義量
- 福智院町 南章夫 中清水
- 町 福葉ムメエ 福井町 山
- 田 耕三 橋街道町 佐野喜三
- 郎 南紀寺町 一丁目 反田綾
- 子 白毫寺高門町 中谷美智
- 子 福智院町

- 中村武男 東大路町 農
- 沢徳治 能登川町 富山友博
- 東紀寺町 二丁目 山本智恵
- 子 紀寺新屋敷町 農沢初子
- 白毫寺高門町 丸野政秋
- 梅園町 疋谷太郎 菩提町
- 米田珍 紀寺新屋敷町 沢

奈良市の民生・児童委員
(任期三年)は、「市民だ
より」昨年十二月十五日付
け所報の通り厚生大臣から
委嘱(同月一日付け)され
ました。新委員はつぎの通
り三百九十六人で、常時民
生・児童関係を中心とした
諸問題のよき相談相手とな
ります。

鼓阪地区

- 山村藤一 東之阪町 一丁目
- 河合和一郎 今小路町 様
- 生シズ 東之阪町 一丁目 芳
- 川 時保 春日野町 乾新太郎
- 押上町 楠田千之助 東征
- 錫町 麻生富蔵 東包永町
- 森川佳代子 雑司東町 渡辺

二名地区

- 阪本貞次郎 二名町 奥村

佐保地区

- 島津宗次 北袋町 岡嶋重
- 治 北半田西町 玉井すず枝
- 法華寺東町 吉本治郎平
- 花芝町 荒木武男 畑中町
- 川崎治孝 法華寺北町 富田
- 喜三郎 西包永町 綿谷良孝
- 内侍原町 西口治 大豆山
- 町 南太郎 法蓮立花町 小
- 林新太郎 西新在家町 安井
- 槽治 法蓮奈良山町
- 協田力男 法蓮山添中町
- 本田茂 法華寺中町 岡井
- 正一 法蓮南二丁目 上田年
- 数 法蓮佐保田町 広石ツギ
- 北町 法蓮仲町 上田友策 法蓮
- 洋子 法蓮東垣内町 河原み
- な子 法蓮西町 広岡せい
- 法蓮南一丁目 平田澄子 法
- 蓮真竹町 永井捷子 半田開
- 町 坂倉吉男 佐保川南町 中
- 長岡玲子 佐保川東町 田中
- 宜雄 鍋屋町

学園南地区

- 西田義介 学園南三丁目
- 村尾力 学園大和町三丁目
- 桜井晴野 学園南一丁目 中
- 山清忠 学園大和町一丁目
- 本迫里美 学園大和町二丁目
- 小山隆子 学園大和町四丁
- 目 前田里代 学園大和町五
- 丁目 下岡士太郎 学園南二
- 丁目 武藤英子 学園南二丁
- 目 尾花タケ子 学園大和町
- 五丁目

学園北地区

- 林平太郎 学園北二丁目
- 竹村弘 鶴舞東町 池元妙子
- 鶴舞東町 宮崎規子 学園
- 朝日町 小澤金治郎 学園朝
- 日町 木村卓子 学園朝日町
- 青柳武雄 学園朝日町 二
- 丁目 小山次子 鶴舞東町 川
- 山崎ヤスコ 鶴舞東町 黒川
- 和江 中山町西三丁目 百々
- 敏雄 朝日町二丁目 鶴羽三

登美ヶ丘地区

- 吉本右次 登美ヶ丘四丁目
- 林武 登美ヶ丘五丁目 山
- 本悦子 登美ヶ丘二丁目 内
- 田三雄 登美ヶ丘一丁目 仲
- 田信男 中登美ヶ丘一丁目 目
- 多田敏雄 中登美ヶ丘一丁目 目
- 北川佳子 中登美ヶ丘二丁
- 目 金森武幸 西登美ヶ丘二
- 丁目 島村武 西登美ヶ丘一
- 丁目 黒瀬歌子 西登美ヶ丘
- 四丁目 川島勝重 東登美ヶ
- 丘二丁目 平松泰助 登美ヶ
- 丘三丁目 朝隆幸 登美ヶ丘
- 六丁目 山口富美子 中登美
- ヶ丘一丁目 北林英子 中登
- 美ヶ丘一丁目 濱本隆典 中
- 登美ヶ丘一丁目

大宮地区

- 福村ミサヲ 三条横町 北
- 村五郎 今井町 垣内千代
- 大宮町一丁目 裏川富則 大
- 宮町三丁目 中村鈴子 大宮
- 町二丁目 宮本金松 三綱田
- 町 須河義虎 三条宮前町
- 吉井千代子 大宮町一丁目
- 末廣徳治郎 下三条町 奥森
- 一章 芝辻町三丁目 廣本久
- 嗣 今辻子町 辰己幸代 三
- 条宮前町 谷川節子 三条松
- 町 恒岡保夫 大宮町一丁目
- 徳枝 芝辻町二丁目 山尾藤
- 彦 大宮町二丁目 林勝 西
- 之阪町 松田長昌 三綱田町
- 谷中カズエ 大宮町三丁目

地方西側町

- 竹川雅哉 中辻
- 町 西尾友彦 瓦町 岩井宏
- 彦 北宮終本町 西林政次
- 元興寺町 吉川繁男 杉ヶ西
- 町 和田隆夫 大森町 松田
- 義則 南魚屋中町

青和地区

- 高石武一郎 百楽園四丁目
- 丸本義雄 学園北一丁目
- 高野靖子 百楽園一丁目 古
- 本津津葉 鶴舞西町 土橋正
- 信 二名町 松本藤勝 二名
- 町 星間茂 二名町 本田正
- 文 二名町 右島伸子 鶴舞
- 西町

中山町西四丁目

- 良作 二名大滝 野元和子
- 西登美ヶ丘七丁目 鶴井敏子
- 二名町 吉田友之 西登美
- ヶ丘八丁目 藤田千代子 西
- 登美ヶ丘六丁目 天羽志都
- 西登美ヶ丘五丁目

困ったときのよき相談相手

奈良市民生・児童委員396人

都跡地区

片岡武雄 七条町 城山由太郎 佐紀西町 大西一郎 六条西町 小川光枝 六条西町 北新町 渡辺正子 佐紀中町 一丁目 福井鹿三 佐紀中町 二丁目 河村正治 二条町

あやめ池地区

二条町二丁目 杉田正雄 尼辻町三丁目 富田千代 興福院町 山中美小夜 横領町 北中玲子 尼辻町四丁目 田中保治 千手ヶ丘町 北川武男 六条東町 眞藤マサエ 六条柳町 二丁目 大庭悦次 月見ヶ丘町 山中義信 六条緑町 二丁目 西井力 七条西町 一丁目

伏見地区

久保武雄 若菜台三丁目 松原健治 平松町雲雀ヶ丘 上田富貴子 西大寺野神町 一丁目 上北ツチエ 西大寺南町 岩田正男 西大寺芝町 一丁目 藪内外美子 西大寺園見町 一丁目 藤下晴子 西大寺園見町 二丁目 松岡栄一 青野町 塚口淑子 菅原東町 太田直治 宝来町 浦西正夫 平松町 山下ツヤ子 若菜台二丁目 堀山栄一 西大寺小坊町 本城次郎 疋田町 一丁目 長谷川清治 菅原西町

東市地区

北尾光二 古市南町 竹中又一 鹿野園町 西村ハナエ 古市町一丁目 南畑一雄 古市町八丁目 藤本一雄 古市町七丁目 藤本オソヨ 古市町四丁目 山本政治 春日苑 一丁目 土井ハルエ 春日苑 二丁目 福井功 光ヶ丘 中井湜 藤原台 筒井橋一郎 藤原町 今里正一 八島町 萩田晏正 横井東町 古川橋雄 横井町四丁目 吉田吉春 横井町三丁目 久堀周子 横井町三丁目 南畑光男 古市町九丁目

平城地区

北岡久一 山陵町 本間千代 敷島町二丁目 池田政太郎 山上町 姉崎博臣 歌姫町 松谷勝義 秋篠三和町 一丁目 嶋田達治 秋篠町 寺田須英子 中山町 平田義一 中山町 杉沢純子 押熊町 片岡一雄 津風呂町 高井志津雄 秋篠台 米谷準吉 秋篠早月町 山崎かつ美 秋篠梅ヶ丘町 西脇一雄 秋篠早月町 森和子 西平城山町

大安寺地区

桶下義一 大安寺中在家町

辰市地区

坪井洞住 東九条町 山口俊一 杏南町 山村せい 東九条町 植田民之輔 西九条町 松田憲二 杏東町 清水和夫 杏中町 細井邦男 亮間町 一丁目 堀田キヨノ 東九条町 岩本吉雄 東九条町 吾藤清 東九条町

精華地区

高井良雄 虚空蔵町 奥田静男 北椿尾町 宮下キヨエ 高橋町 裏野幸枝 米谷町 鈴木清嗣 中畑町

帯解地区

中沢正雄 山村町 高原一雄 帯解田中町 辰己節代 帯解本町 倉本喜久子 今市町 一丁目 森川武男 今市町二丁目 辻井巖 今市町三丁目 中井一二 下山町 堀内和夫 窪之庄町 内藤佳子 池田町

明治地区

福井定雄 北之庄町 遊田カメノ 北永井町 田中政藏 南永井町 長岡常文 南永井町 南田良雄 神殿町 奥村吉徳 出屋敷町 西田寿子 神殿栄町

富雄南地区

岸田富義 中町 米本六男 藤の木台三丁目 吉田瀧次 中町 今仲光義 大和田町 亀井誠二 千代ヶ丘 一丁目 吉村秋雄 石木町 神野武夫 大和田町 大野良雄 藤

富雄北地区

奥田益造 三碓町 山本三雄 三松ヶ丘町 国分ふち 富雄川西町 松田捨徳 富雄三松町 竹谷せつ 富雄松ヶ丘町 北田清一 富雄本町 一丁目 白井富貴子 富雄元町 一丁目 依本友三郎 富雄元町 二丁目 北条澄江 富雄元町 二丁目 中室文 富雄元町 四丁目 大井スエ子 三碓町 今仲一子 富雄河原町 二丁目

鳥見地区

青木伊太郎 鳥見町 一丁目 萩原真二郎 鳥見町三丁目 西脇和子 鳥見町四丁目 本條美佐徳 鳥見町二丁目 山本智子 鳥見町三丁目 吉野三郎 鳥見町四丁目 積智徳 鳥見町四丁目

西大寺北地区

藤村俊彦 西大寺新町 二丁目 上田嘉 西大寺竜王町 一丁目 大空綾子 西大寺竜王町 二丁目 岡本文枝 西大寺北町 一丁目 西田寛子 西大寺北町三丁目 今井スエノ 西大寺赤田町 二丁目 高田菊治郎 西大寺新町 一丁目 鈴木敏夫 西大寺本町

田原地区

永岡正次 長谷町 北森重一 若荷町 水野甲子 矢田原町 坂本信子 袖ノ川町 上岡太平 菅掛町 河口慶信

柳生地区

火狹平治 大保町 萩田徳三郎 柳生町 田中とき子 丹生町 西窪治 柳生下町 辻岡繁太郎 興ヶ原町 井谷金太郎 邑地町 中窪照和 丹生町 北村定雄 北野山町

大柳生地区

中西彌治 大柳生町 田島安治 大柳生町 谷手ハツエ 大平尾町 阪田博夫 阪原町 東直次 忍辱山町 奥谷佐太郎 大慈仙町 井ノ倉喜雄 阪原町

東里地区

殿之男 須川町 杉田谷夫 中ノ川町 中井スエノ 北村町 吉岡泰一郎 生琉里町 宮狭嘉左衛門 須川町

狭川地区

高城喜四郎 下狭川町 岡本勝平 西狭川町 佐野テル子 下狭川町 辻完兵衛 下狭川町

平城ニユー

西川四郎 神功一丁目 細田雅代 右京二丁目 大山美寿栄 右京四丁目 牧野自然 神功二丁目 明比八重子 朱雀二丁目 山岡正 神功一丁目 宮城宏 右京二丁目 岡田伸子 右京二丁目 下條新太郎 右京二丁目

タウン地区

西川四郎 神功一丁目 細田雅代 右京二丁目 大山美寿栄 右京四丁目 牧野自然 神功二丁目 明比八重子 朱雀二丁目 山岡正 神功一丁目 宮城宏 右京二丁目 岡田伸子 右京二丁目 下條新太郎 右京二丁目